

環境経営レポート

(2023年度版)

対象期間:2023年 7月 1日~2024年 6月 30日



2025年5月16日 発行

豊嶋精密工業株式会社

目次

表紙

目次	1
1 事業の概要・対象範囲	2
2 実施体制と役割	3
3 環境経営方針	4
4 環境経営目標及び環境維持活動(2022年度～2025年度)	5
5 環境経営目標、実績(2023年度)	6
6 環境経営計画と結果・評価	7～8
7 次年度活動計画と取組内容	9
8 環境関連法規等のとりまとめ一覧表と遵守状況の確認及び評価	10
9 代表者による全体評価と見直しの結果・指示	11

1 【事業の概要・対象範囲】

1. 事業者名及び代表者名

事業者名 豊嶋精密工業株式会社

代表者名 豊嶋 唯充

2. 対象事業所

本社 東京都品川区西五反田5-24-8

城南島工場 東京都大田区城南島4-7-2

3. 事業内容

通信機器、放送用カメラおよび電源等の部品製造及び組み立て

4. 対象範囲

(1)認証登録対象組織(会社・全組織)

本社及び城南島工場

(2)認証・登録対象活動

通信機器、放送用カメラおよび電源等の部品製造及び組み立て

5. 環境保全関連責任者及び連絡先

・代表責任者 代表取締役 豊嶋 唯充

・環境管理責任者及び連絡担当者 7 次年度活動計画と取組内容

連絡先 本社 TEL:03-3491-8624 FAX:03-3491-8625

城南島工場 TEL:03-5942-6905 FAX:03-3790-5795

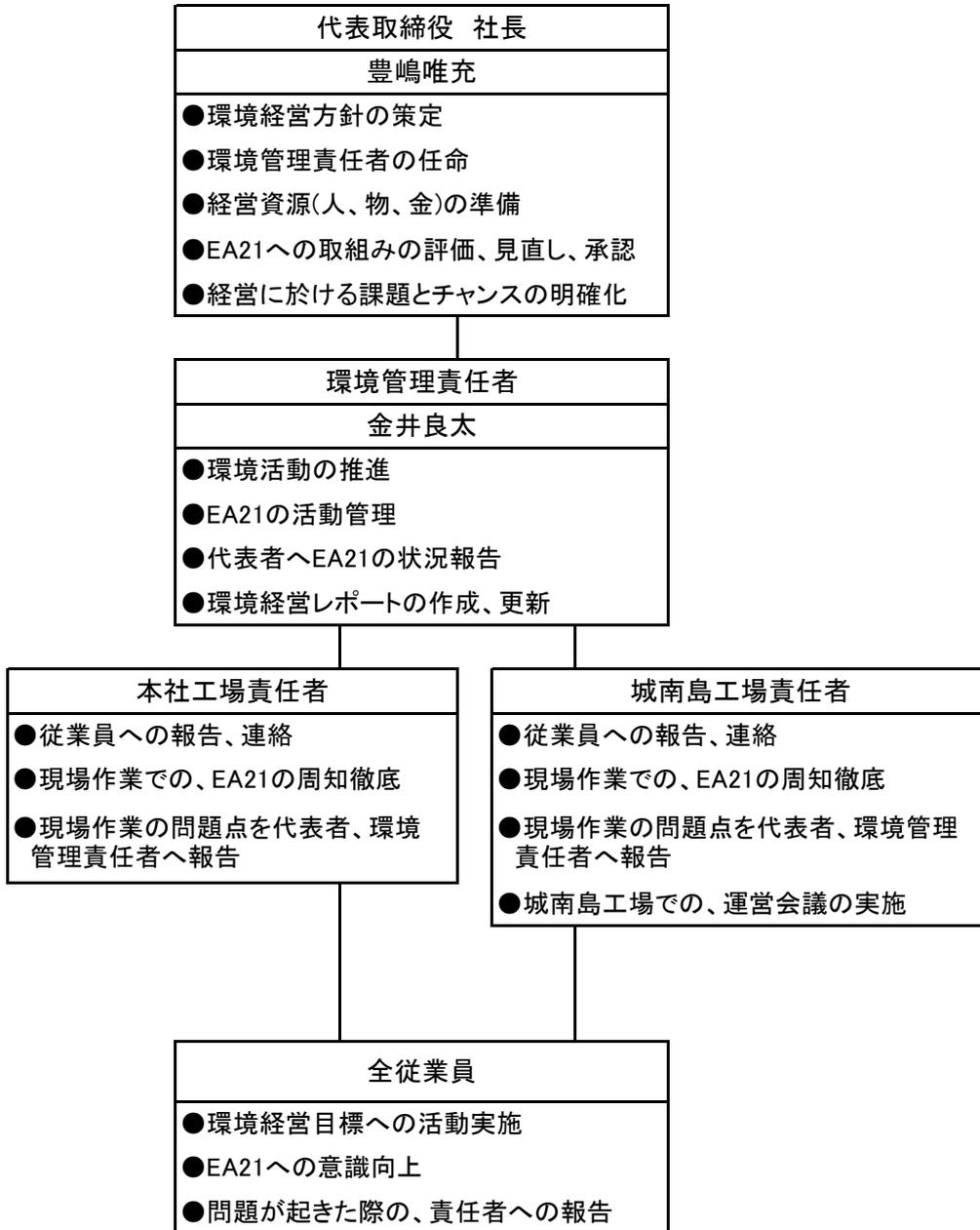
活動規模	2017年度	2023年度
売上高 ※	1.0	1.0
本社従業員数/床面積	9人/200㎡	5人/200㎡
城南島従業員数/床面積	6人/550㎡	5人/550㎡

※2017年度を基準として算定

従業員数は2024/6現在

2 【実施体制と役割】

環境管理組織図



3 【環境経営方針】

環境経営方針

基本理念

豊嶋精密工業株式会社は、地球環境問題の重要性を社会的責務であると認識し、環境へ配慮しながらものづくりを行っていきます。製造において出てしまう廃棄物をよく認識するとともに、有限な資源を無駄なく活用し、継続的な環境保全と改善に取り組み、循環型社会の実現に貢献できるよう努めます。

環境経営方針

1. 省資源化、省エネルギー化として環境経営目標、活動計画を定め、積極的に取り組んでいきます。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ② 廃棄物排出量の削減
 - ③ 廃棄物のリサイクル化を推進
 - ④ 水使用量の削減
 - ⑤ 作業におけるムリ、ムダ、ムラの排除
 - ⑥ 整理、整頓、清掃、清潔、しつけの、5S活動を推進
2. 加工不良の削減や製品に含まれる有害化学物質の削減に努める。
3. 環境関連法規及び、その他の条例を遵守します。
4. 事業活動だけでなく社会全体、地域社会の環境活動にも取り組んでいきます。
5. 環境への影響が少ない製品を開発、販売促進していきます。
6. 環境活動への取り組みは、環境経営レポートとして公表していきます。
7. 全従業員がこの方針を理解し、意識向上に努めていきます。

制定日 2014年7月1日
改訂日 2023年8月10日
豊嶋精密工業株式会社
代表取締役 豊嶋唯充

4 【環境経営目標及び環境維持活動(2023年度～2025年度)】 作成:2022年7月14日

中期目標及び環境活動

承認:豊嶋

種別	工場	単位	基準値	中期目標			
			2022年度実績 (2022/7～ 2023/6)	2023年度 2023/7～2024/6 規準年比-1%	2024年度 2024/7～2025/6 規準年比-2%	2025年度 2025/7～2025/6 規準年比-3%	
二酸化炭素 排出量の削減	電力	本社	kWh	31,094.0	30,783.1	30,472.1	30,161.2
		城南島		60,693.0	60,086.1	59,479.1	58,872.2
		合計		91,787.0	90,869.1	89,951.3	89,033.4
	ガソリン	本社	L	0.0	0.0	0.0	0.0
		城南島		1,935.7	1,916.3	1,897.0	1,877.6
		合計		1,935.7	1,916.3	1,897.0	1,877.6
	都市ガス	本社	m3	35.0	34.7	34.3	34.0
		城南島		31.0	30.7	30.4	30.1
		合計		66.0	65.3	64.7	64.0
	合計	本社	kg -CO2	13,819.1	13,680.9	13,542.7	13,404.5
		城南島		31,384.0	31,070.2	30,756.3	30,442.5
		合計		45,203.2	44,751.2	44,299.1	43,847.1
廃棄物 排出量の削減	可燃ごみ	本社・ 城南島	kg	464.5	459.9	455.2	450.6
	不燃ごみ			0.0	0.0	0.0	0.0
	金属ごみ(有償)			4,045.0	4,004.6	3,964.1	3,923.7
	リサイクル率		%	100.0	100.0	100.0	100.0
水使用量の削減	本社	m3	116.0	114.8	113.7	112.5	
	城南島		64.0	63.4	62.7	62.1	
	合計		180.0	178.2	176.4	174.6	
加工不良の削減	本社・城南島	件	20	20	20	19	

排出係数 東京電力 2022年度 0.457kg-CO2/kWh

環境活動

	活動内容	場所	2022年度実績	2023年度	2024年度	2025年度
事業に 係る 製品、 サービス	製品含有化学物質管理	全社	顧客への有害物質不使用証明書提出(ROHS対応製品のみ納入)			
			100%	100%	100%	100%
	SDSの管理	全社	SDSの収集と保管。必要に応じてデータの開示			
			管理の維持	管理の維持	管理の維持	管理の維持
	ムリムラムダの排除	全社	ムリムラムダの排除の徹底			
			加工不良の削減	加工不良の削減	加工不良の削減	加工不良の削減
5S活動の推進	全社	整理整頓、清掃の周知徹底				
		5S活動の維持	5S活動の維持	5S活動の維持	5S活動の維持	
近隣地域への環境活動		全社	会社周辺の路上清掃			

5 環境経営目標、実績(2023/7～2024/6)

	項目	工場	単位	目標	実績	達成率	評価
二酸化炭素排出量の削減	電力	本社	kWh	30,783.1	29,718.0	103.6	○
		城南島		60,086.1	65,247.0	92.1	×
		合計		90,869.1	94,965.0	95.7	×
	ガソリン	本社	L	0.0	1,022.3	0.0	×
		城南島		1,916.3	1,698.8	112.8	○
		合計		1,916.3	2,721.2	70.4	×
	都市ガス	本社	m ³	34.7	31.0	111.8	○
		城南島		30.7	44.0	69.8	×
		合計		65.3	75.0	87.1	×
	合計	本社	kg-CO ₂	13,680.9	15,574.1	87.8	×
城南島		30,756.3		32,875.5	93.6	×	
合計		44,437.2		48,449.6	91.7	×	
廃棄物排出量の削減	可燃ごみ	本社・城南島	kg	464.5	465.0	99.9	×
	不燃ごみ			0.0	-		
	加工金属ごみ(有償)			4045.0	7,897.0	51.0	×
	リサイクル率	本社・城南島	%	100.0	100.00	100.0	○
水使用量の削減	本社	m ³	116.0	88.0	100.0	○	
	城南島		64.0	77.0	100.0	○	
	合計		180.0	165.0	100.0	○	
加工不良の削減	本社・城南島	件	20	17	117.6	○	

・評価 ○ 100%以上 × 100%未満

・東京電力実排出係数 0.442kg-CO₂/kWh

・加工金属ごみ(有償)は生産量の端材増減に伴うので数値把握としており、評価はしない

環境活動

	目的	工場	目標	実績	達成度	評価
事業に係る製品、サービス	製品含有化学物質管理	全社	顧客への有害化学物質不使用証明書の発行 (RoHS対応製品)	要求時、対応できた	出来た	○
	SDSの管理	全社	SDSの収集と保管、必要に応じてデータの開示	保管できている	100%	○
	ムリラムダの排除	全社	作業ミスの削減、二度手間作業の削減	無駄作業が削減できた	出来た	○
	5S活動の推進	全社	整理整頓、清掃の周知徹底	2回/月実施した	100%	○
近隣地域への環境活動		全社	会社周辺の路上清掃	1回/月実施した	出来た	○

6 環境経営計画と結果・評価

承認: 豊嶋

① 二酸化炭素排出量の削減

2023年度 作成 2024/6/30

目標	取組計画・内容	取組結果	実施状況・責任者評価
電力使用量の削減	エアコン温度を夏季24度、冬季26度に設定するよう心掛ける	○	空調機の清掃ができた。温度設定は守れた。
	休憩時の消灯	○	張り紙掲示を変更するなどして社員に意識づけを徹底出来た、効果あった
	パソコンの省エネモード使用	○	PCに設定されている。確認できた
	稼働していない機械の電源を落とす	○	注意して必要最小限にとどめた
	夏季のクールビズ、冬季のウォームビズの推進	○	従業員はよく協力してくれた
ガソリン使用量の削減	急発進、停止しない。エコドライブの徹底	○	研修教育はできなかったが、運転者は安全運転に配慮していた
	配送などの運行回数の減少	○	極力、配送便を利用して自家用車ガソリンの減少の努力した。
	ガソリン低燃費車を使用する	○	燃費効率の良い車両を利用している
都市ガスの削減	都市ガスの節約を訴える	○	張り紙掲示をして社員に意識づけを徹底出来ている。

② 廃棄物の削減、有効利用

目標	取組計画・内容	取組結果	実施状況・責任者評価
廃棄物の削減	使用済みの紙をシュレッダーにかけクッション材として再利用する	○	シュレッダー対応できてた
	使用済み用紙の裏紙再利用	○	メモ用紙、張り紙などに利用し、最大限リサイクルができた
	ダンボールを繰り返し利用する	○	持ち帰ったダンボールを再利用に加え、クッション材に利用するなど様々な用途に再利用できてた
	クッション材の再利用促進	○	再利用できてた
	鉄くずのリサイクル	○	意識を持って取り組んだ
	ごみの分別の徹底	○	全従業員が徹底して実施できた

③ 水使用量の削減

目標	取組計画・内容	取組結果	実施状況・責任者評価
水使用量の削減	張り紙などによってトイレ使用时、手洗い時の節水を周知徹底する。	○	業務終了後の清掃や手洗いの為に使用する時に社員は意識して協力してくれた。

④加工不良の削減

目標	取組計画・内容	取組結果	実施状況・責任者評価
加工不良の削減	検査工程の仕組みづくり	○	各人が工程手順が理解でき、不良発生を抑えるようになってきたと判断できる。
外部協力企業との連携	外注先と協力をし不良を減らす	○	従業員と外注先との直接の情報交換が増え、不良低下につながった。

⑤事業に係る製品サービス活動

	取組計画・内容	取組結果	実施状況・責任者評価
製品含有化学物質管理	有害化学物質不使用証明書の発行されているものだけを納入する	○	有害化学物質不使用証明書が発行されているものだけを納入している(ROSH対象製品)
SDSの管理	SDSの収集と保管、データの開示	○	適切に保管している

⑥作業工程の見直し(ムリ・ムダ・ムラの排除)

	取組計画・内容	取組結果	実施状況・責任者評価
使用済みダンボールの削減	梱包方法を見直すことで使用ダンボール量を減らす	○	まとめて梱包の意識ができていて、使用ダンボールは減らせていた。
クッション材使用の効率化	ダンボール等の再利用によりクッション材として使用している新聞紙の使用を減らす	○	外注先から戻ってきたクッション材を再利用で資源を減らすことができた。
配送方法の見直し	運送業者を最大限活用し、自家用車での配送を減らす	○	配送方法に工夫を加え、商品を極力まとめて発送することが出来ている。
多能工人材の養成	複数ポジションの仕事をこなせる人材を養成し、忙しいラインに人手を増やすなど効率的なライン運営ができるようにする	△	生産量増加により、養成する時間が少なくなっている。
作業工程の効率化	曲げ加工前に脱脂を行う等の作業工程に工夫を加えて、作業時間を減らす	○	工夫の出し合いにより作業の効率化が図れた

⑦5S活動の実践

	取組計画・内容	取組結果	実施状況・責任者評価
在庫、出荷物の整理	煩雑に出る在庫商品から取り出しやすい場所に置く	○	在庫場所が見つかり易く、取出し易くなったため、作業効率が上がっている
作業場の道具の整理、整頓	作業終了時の作業道具の整理、整頓	○	作業スペースが広くなり、作業効率が上がった。引き続き作業終了時に整理整頓を徹底する
伝票等の整理の徹底	より作業効率を高める伝票整理	○	カテゴリーに分けて伝票の整理を行い、作業の効率が向上した

○:実施内容を守れた

△:実施内容を守れない事例が少数あった時、又は全社目標は達成できたが、工場目標が達成できなかった時など

×:全社目標が達成できなかった時、又は実施内容が守れなかった時など

7 【次年度活動計画と取組内容】

電力使用量の削減	
	エアコン温度を夏季24度、冬季26度に設定するよう心掛ける
	休憩時の消灯
	パソコンの省エネモード使用
	稼働していない機械の電源を落とす
	夏季のクールビズ、冬季のウオームビズの推進
ガソリン使用量の削減.	
	急発進、停止しない。エコドライブの徹底
	配送などの運行の効率化
	ガソリン低燃費車を使用
都市ガスの削減	
	都市ガスの節約を訴える
	掲示の徹底で意識づけ
加工不良の削減	
	作業手順の理解の徹底
	仕上がり検査の再徹底
	検査工程の仕組みづくり
	外注先と協力し、不良を減らす
製品含有化学物質管理	
	有害化学物質不使用証明書の発行されているものだけを納入する
	SDSの収集と保管、データの開示
廃棄物の削減	
	鉄くずのリサイクル
	ごみの分別の徹底
使用済みダンボールの削減	
	梱包方法を見直すことで使用ダンボール量を減らす
	クッション材使用の効率化
配送方法の見直し	
	運送業者を最大限活用し、自家用車での配送を減らす
多能工人材の養成	
	複数ポジションの仕事をこなせる人材を養成する
	忙しいラインに人手を増やすなど効率的なライン運営ができるようにする
	ベテラン社員による若手社員へのOJT教育の増加
作業工程の効率化	
	曲げ加工前に脱脂を行う等の作業工程に工夫を加えて、作業時間を減らす
伝票等の整理の徹底	
	細かくカテゴリーを分けて、作業効率を高める伝票整理
	伝票置場の整理整頓の徹底
	作業場の道具の整理、整頓
	出荷荷物の整理
	煩雑に出る在庫商品から取り出しやすい場所に置く
	作業終了時の作業道具の整理、整頓

8 環境関連法規等のとりまとめ一覧表と遵守状況の確認及び評価

				承認:豊嶋 作成:金井		
				取りまとめ日 2023/7/1 遵守確認日 2024/6/30		
適用法規・条例	事業所	遵守事項	取り組みの内容	判定	評価結果 コメント	確認者
				〇遵守できている △一部遵守、継続監視 ×遵守できていない		
				通期		
品川区事業系一般廃棄物の自己処理ガイド 品川区事業系ごみの減量と適正処理について	本社	事業系一般廃棄物の減量化と適正処理	品川区分別基準による	○	品川区の分別基準を遵守しながら、減量と処理をしていた	金井
大田区事業系一般廃棄物の自己処理ガイド 大田区事業系ごみの減量と適正処理について	城南島	事業系一般廃棄物の減量化と適正処理	大田区分別基準による	○	大田区の分別基準を遵守しながら、減量と処理をしていた	金井
品川区下水道排除基準	本社	環境基準、水量の遵守	対象物質なし 水量対象外	○	対象物質はなかった 水量は基準対象外であった	金井
大田区下水道排除基準	城南島	環境基準、水量の遵守	対象物質なし 水量対象外	○	対象物質はなかった 水量は基準対象外であった	金井
顧客グリーン調達基準書	本社	RoHS指定物質	工程内での混用防止 SDS収集 SDS保管	○	RoHS対応製品のみ納入していた	金井
	城南島			○	RoHS対応製品のみ納入していた	金井
東京都環境確保条例* (騒音規制)	本社	環境確保条例の対象工場	準工業地域内での騒音規制法届出不要機器使用 騒音調査済み	○	準工業地域内での騒音規制法届出不要機器を使用し、且つ二重窓にするなど地域基準を遵守している	金井
	城南島	条例対象外				
東京都環境確保条例* (振動規制)	本社	環境確保条例の対象工場	準工業地域内での振動規制法届出不要機器使用 振動調査済み	○	準工業地域内での振動規制法届出不要機器を使用し、且つ二重窓にするなど地域基準を遵守している	金井
	城南島	条例対象外				
東京都環境確保条例*	本社	エコドライブ	省エネ対策 エコドライブ	○	ドライバーは安全に気をつけながら、エコドライブを行っていた	金井
	城南島			○	ドライバーは安全に気をつけながら、エコドライブを行っていた	金井
高圧ガス保安法	本社	保安基準	メーカー検査済み	○	メーカーからの検査を適切に受け、法規を遵守していた	金井
	城南島			○	メーカーからの検査を適切に受け、法規を遵守していた	金井
消防法	本社	警報機などの設置義務	消火器、火災報知機設置済み	○	消火器や火災報知機の能力設定を確認し、適切な場所へ設置していた	金井
	城南島			○	消火器や火災報知機の能力設定を確認し、適切な場所へ設置していた	金井
フロン排出抑制法	本社	第1種特定製品の点検	簡易点検	○	目視確認によって異常のないことを確認している。	金井
	城南島			○	目視確認によって異常のないことを確認している。	金井
廃棄物処理法	本社	一般・産業廃棄物の適切な処理	・一般廃棄物・適正に処理 ・産業廃棄物の排出はなし	○	・一般廃棄物・適正に処理	金井
	城南島			○	産業廃棄物の排出はにない	金井

* 東京都環境確保条例: 都民の健康と安全を確保する環境に関する条例

※ 当社における環境法規の違反、訴訟はなし。また関係当局からの指摘は、過去三年間なし。近隣住人からの苦情もなし。

コメント	環境法規を遵守出来ていた。
------	---------------

9 【代表者による全体評価と見直しの結果・指示】

作成:金井 2024/7/3承認:2024/7/19

1. EA21活動評価

- ・生産量増加に伴い、電気やガソリン使用量の目標達成が難しくなっている。
ミーティングを積極的に行い、使用量削減に従業員全員で取り組みたい。

2.改善する内容

- ①新規設備導入計画を進め、効率のいい生産を目指す。
- ②ガソリン使用削減に関しては従業員同士が生産計画や進捗状況を共有し、1度にまとめて配送できるように努力する。

3. 今後の活動について

- ・豊嶋精密工業株式会社は記載した環境方針に基づき、来年度も環境計画を実施し、関連する環境法律を遵守します。また、取り組み内容は常に記録します。

4. 環境経営システムについて

変更の必要性可否判断	環境経営方針	変更せず
	環境経営目標	次年度本社ガソリン目標値策定
	環境経営計画	次年度に向けて計画変更の検討
	組織体制	変更せず